



◆ 十勝の町村職員になろう！ ◆

～十勝は食料自給率1, 100%を誇る食の宝庫です～

帯広市は世界で唯一の「ばんえい競馬」が行われていますが、18町村にも全道一、日本一、世界一になっているものや、全道初、日本初、世界初になっているものがいろいろあります。(5～6ページ参照) 十勝で共に働き共に成長しましょう。

平成26年度

十勝管内 町村職員採用試験

初級(18～21歳) 試験案内

(平成27年4月採用予定)



平成26年7月

十勝町村会事務局

問い合わせ先 〒080-8588 帯広市東3条南3丁目 十勝総合振興局内
電話 0155-23-6204

申込受付期間	平成26年7月3日(木)～8月1日(金)9時～17時(土日・祝日を除く)		
第1次試験日	平成26年9月20日(土) 13時30分～	会場	十勝総合振興局(帯広市内)

【1. 採用予定数】

試験区分	年齢要件	採用予定数	身分	職務内容
初級	18～21歳	15人	十勝総合振興局管内町村職員	一般行政事務

※年齢要件は平成27年4月1日時点の年齢です。

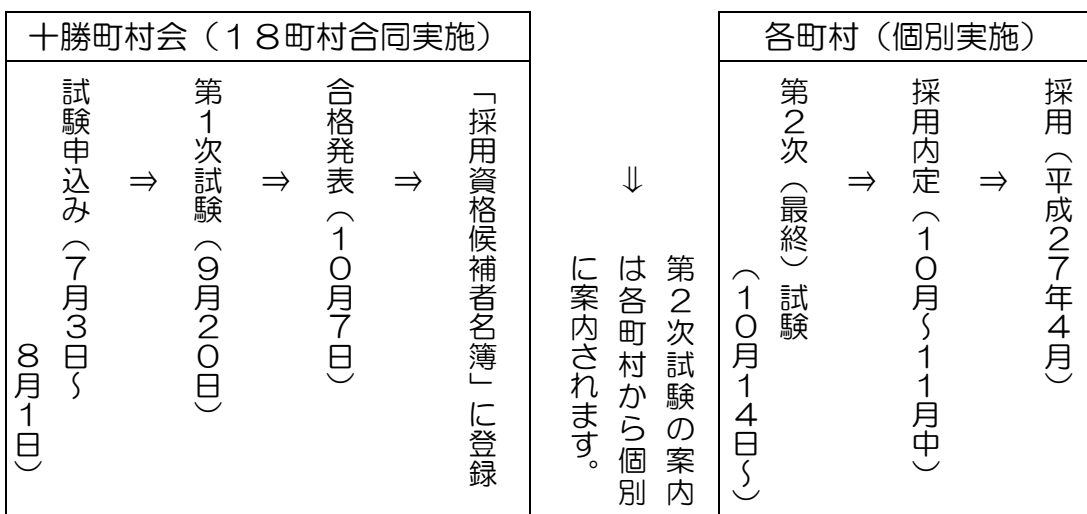
町村別採用予定数(平成26年4月1日現在)

※採用予定数は欠員の状況等により変更することがあります。

※町村独自採用・技術職・専門職の採用については、各町村役場総務課にお問い合わせください。

町村名	予定数	町村役場総務課電話番号	町村名	予定数	町村役場総務課電話番号
音更町	1	0155-42-2111	大樹町	2	01558-6-2111
士幌町	0	01564-5-5211	広尾町	2	01558-2-0175
上士幌町	0	01564-2-2111	幕別町	1	0155-54-6608
鹿追町	0	0156-66-2311	池田町	2	015-572-3111
新得町	0	0156-64-5111	豊頃町	0	015-574-2211
清水町	1	0156-62-2111	本別町	2	0156-22-8120
芽室町	1	0155-62-9720	足寄町	1	0156-25-2141
中札内村	0	0155-67-2311	陸別町	0	0156-27-2141
更別村	0	0155-52-2111	浦幌町	2	015-576-2111
			合計	15	

【2. 申込みから採用までの流れ】



※試験日は重なりません。

※全町村を受験できます。

【3. 受験資格】

初級	平成5年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた者
----	----------------------------

※次のいずれかに該当する者は受験できません。

- ① 日本の国籍を有しない者
- ② 成年被後見人又は被保佐人(準禁治産者を含む。)
- ③ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ④ 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者
- ⑤ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

※最終合格後、受験資格に該当しないことが明らかになった場合には、合格は取り消しとなります。

【4. 試験内容・日時・会場及び合格発表】

(1) 第1次試験

試験内容	試験日時	試験会場	合格発表	
			発表日	発表方法
●基礎能力試験 60分 ●事務能力検査 約50分 ●適性検査 約35分	平成26年9月20日(土) 13時30分～17時 (終了予定)	十勝総合振興局(講堂 他) 住所 (帯広市東3条南3丁目) (地図は4ページ参照)	10月7日(火) 10時	各町村役場のホームページに受験番号を掲載するほか、十勝総合振興局1階ロビー及び各町村役場において合格者の受験番号を掲示します。 合格者には合格通知書を発送します。

【試験内容について】

- (ア) 基礎能力試験は言語、数理、論理、常識又は時事教養、英語(択一式・120題)とし、平成25年度実施教養試験の内容から変更となっています。
- (イ) 事務能力検査は事務職員としての適応性について照合、分類、言語、計算、読図、記憶(択一式)の試験をします。
- (ウ) 適性検査は公務員としての適性について、性格検査法による検査を行います。
- (エ) 事務能力検査・適性検査については、第2次試験で評定します。

【第1次試験留意事項等】

- (ア) 試験会場は、12時30分から入場することができます。
- (イ) 携帯電話の時計替わりの使用は禁止します。
- (ウ) 必要な持ち物として、写真の貼ってある受験票、筆記具(HB以上の鉛筆、消しゴム等)、腕時計(時計機能だけのもの)となります。

※ 受験票が9月5日(金)までに届かないときは、直ちに十勝町村会事務局まで問い合わせてください。

【合格発表について】

(ア) 合否については各町村役場のホームページのほか、掲示場所で確認してください。電話による照会は応じません。

(イ) 合格発表は受験番号のみの発表となりますので、受験番号は忘れないようにしてください。

(2) 第2次試験

試験内容	試験日時	試験会場	合格発表
各町村の方法による (個別面接・集団面接等)	平成26年10月14日(火)以降 詳細の日程については第1次試験合格者に通知します。 第1次試験合格者について行います。	各町村役場が指定する場所 (第1次試験合格者に各町村から通知があります。)	各町村役場のホームページに受験番号を掲載するほか、採用町村から直接本人に通知されます。 なお、第2次試験後、その日の内に当該町村から内定の内諾を求められる場合がありますのであらかじめご承知おきください。

※ 複数の町村（採用予定のある全町村可）を受験することができます。

【5. 採用について】

採用は全て地方公務員法第22条第1項の規定に基づき条件付き採用となります。採用後6か月を勤務し、その間、良好な成績で職務を遂行したときに、正式採用となります。

注：試験申込書記入事項に不正があるときは、採用される資格を失うことがあります。

【6. 申込書の入手方法】

配布場所で入手する場合	十勝町村会事務局又は十勝総合振興局管内各町村役場で配布します。 〒080-8588 帯広市東3条南3丁目 十勝総合振興局3階 電話(0155)23-6204
プリントアウトする場合	十勝総合振興局管内各町村役場 (町村名は1ページを参照)のホームページより、様式をプリントアウトしてください。 この場合、試験申込書は A4サイズの用紙に両面印刷 として下さい。
郵送で入手する場合	封筒に「試験申込書請求」と朱書きし、 120円切手をはった宛先明記の返信用封筒 (角2サイズ(240mm×332mm))を 必ず同封の上、7月25日(金)までに必着で、十勝町村会事務局(配布場所)に請求 してください。

【7. 申込手続及び受付期間】

申込手続	申込先	十勝町村会事務局（住所は入手方法を参照）に提出してください。
	申込方法	別添の試験申込書及び受験票に必要事項を必ず ボールペンで自筆で記入（パソコン等で作成した物は受理できません） してください。 直接持参の場合は、上記申込先に提出してください。 郵送の場合は、必ず簡易書留郵便（郵便局で手続きをする必要があります。）で十勝町村会事務局に送付してください。 記入及び郵送の方法については、「試験申込みの方法」を参照して下さい。
	受付期間	平成26年7月3日（木）～8月1日（金）（土曜日・日曜日及び祝日を除く。） 受付時間は9時～17時です。 ※郵送の場合は、8月1日（金）までの消印のあるものに限り受け付けます。
受験票の作成	<p>受験票は、事務局で受験番号を記入した上で、8月末に郵送します。試験当日、写真欄に写真（4 cm×3 cm、裏面に氏名を記入したもの）を必ず貼って持参してください。</p> <p>※受験票が9月5日（金）までに届かない時は、直ちに十勝町村会事務局まで問い合わせして下さい。</p> <p>※試験当日に写真が貼られていない場合は受験できません。</p>	

【8. その他】

平成26年度十勝町村採用資格試験（平成25年度実施）の「採用資格候補者名簿」に掲載されていても、第1次試験等の免除措置が無いことを了承願います。

【9. 試験会場の位置図】

第1次試験会場 十勝総合振興局



住所 帯広市東3条南3丁目
電話 0155-23-6204（十勝町村会直通）

帯広駅より 徒歩25分
車で10分

帯広空港より車で40分

十勝管内の

日本一・世界一

十勝管内の市町村で日本一や世界一になっているものなどを紹介します。

市町村名	区分	内 容	摘 要
帯広市	世界唯一	ばんえい競馬	平成19年度から帯広市単独開催（北海道遺産）
	日本一	夏だいこんの収穫量	収穫量14,500 t（平成23） ※平成21～23日本一
	全道唯一	明治北海道十勝オーバル ゾウの「ナナ」とラクダの「ボス」	北海道唯一の屋内スピードスケート場（400mトラック） 北海道の動物園で唯一のゾウとラクダ
音更町	日本一	小麦の作付面積、収穫量	面積7,420ha、収穫量43,700 t（平成24）
		小豆の作付面積	面積2,200ha（平成24）
	家畜改良センター十勝牧場の規模	4,100ha（国内12か所で最大）	
	全道一	にんじんの作付面積、収穫量 人口（町村の中で最も多い）	面積495ha、収穫量17,658t（平成23） 45,485人（平成25年12月末 住民基本台帳）
北海道遺産	モール温泉	十勝川温泉に代表される、非火山性の植物性温泉	
土幌町	日本一	肉牛の飼育頭数	51,976頭（平成25年3月31日現在）
上土幌町	日本一	熱気球の大会数及び国内最古の熱気球競技大会	40回（平成25年12月現在）
		公共牧場の広さ （ナイタイ高原牧場（上土幌町大規模草地育成牧場））	約1,700ha（うち草地1,000ha）
	全道一	三国峠の標高	海拔1,139m
	全道初	自治体ブログポータルサイト「かみしほろん.com」	平成20年12月より
北海道遺産	旧国鉄土幌線コンクリートアーチ橋梁群	昭和初期に十勝内陸の産業開発を目指して建設された第1級の鉄道遺産	
鹿追町	国内唯一	ミヤバイワナの棲息地	然別湖
	全道一	自然湖（然別湖）の標高	海拔803m
	全道一	然別川堤防の桜並木	18km
新得町	発祥の地	フロアカーリング	新スポーツ（平成5年考案）
	日本初	地中海クラブパカンス村の開村（現・クラブメッド）	昭和62年4月開村
	国内唯一	国産材2×4製材の生産工場	平成7年12月創業
	全道初	聴覚障害者専用老人ホームの整備	昭和56年4月開発（全国で2番目）
清水町	世界唯一	ペーパーボット（移植栽培用特殊紙筒）の生産	14万ケース/年
	全道初	町村によるアイスアリーナの整備	平成4年12月開設。全道町村初。
	日本一	種雄牛飼養頭数 （（社）ジェネティクス北海道十勝清水種雄牛センター）	399頭
		日本最小のミニホース「スギタスーパーミニホース」 （ムーミン牧場）	体高50cm
世界一 日本初	十勝千年の森の「アース・ガーデン」（大地の庭）、 「メドウ・ガーデン」（野の花の庭）	イギリス・ガーデンデザイナーズ協会（SGD）主催の「The Society of Garden Designers Awards 2012」（平成24年11月9日発表）で、日本では初となる大賞の「グランド・アワード」に選ばれた。	
芽室町	発祥の地	ゲートボール	昭和22年考案
	日本一	ビート糖生産量（日甜芽室製糖所）	平成24年146,868t 処理能力8,500 t/日 シュガーサイロの貯蔵規模30,000t
		スイートコーンの作付面積・収穫量	面積965ha（平成23）、収穫量13,700t（平成23）
	全道一	ゴボウの作付け面積、収穫量	面積170ha（平成23）、収穫量4,130 t（平成23）
さやいんげんの収穫量		収穫量4,130t（平成23）	
中札内村	日本一	砂防ダムの堤長	札内川第1号砂防ダム(348m)
		ケショウヤナギの群生数	札内川上流に30万本（国内では他に長野県上高知）
	全道初	酪農ヘルパー制度	昭和55年～
	日本初	ホエー豚	平成13年、ホエー（乳清）を飲ませて飼育したホエー豚を日本で初めて出荷。（ボークファームカサマツ）
日本唯一		無殺菌牛乳	日本で唯一、加熱殺菌せずに飲める「生乳」を生産・販売。有限会社 想いやりファーム）



ミヤバイワナの棲息地
然別湖（鹿追町）



世界で唯一のばんえい競馬（帯広市）



アショロア（足寄町）

市町村名	区 分	内 容	摘 要
更別村	日 本 一	ヤチカンバの群生地	道の天然記念物ヤチカンバの群生面積3ha
		金時豆作付面積	730ha（平成23）
	日本唯一	全日本ママチャリ耐久レース	サーキットをママチャリで走る、8時間耐久レース
		国際トラクターBAMBA	トラクターによるソリ引き競争
	全道唯一	十勝スピードウェイ	F1レース開催も可能な国際公認サーキット場
大樹町	発祥の地	ミニバレー	昭和47年 大樹町で誕生
	日 本 一	歴舟川清流	平成23年度 清流日本一 （環境省公共用水域水質測定一平成24年12月公表）
		種子用ばれいしょ作付面積	235ha（平成23）
	日本唯一	大樹航空宇宙実験場	平成20年～
広尾町	発祥の地	アイスストッカー	昭和57年誕生（新スポーツ）
	日本唯一	サンタランドの公式認定	オスロ市（ノルウェー）より国外初認定
	日 本 一	シシャモの水揚量	324 t /年（平成22年）
		広尾川清流	2002年度環境省水質調査
		サイロコンビナートの規模	1,000 t × 117基（十勝港小麦サイロ）
	オオバナノエンレイソウの群生地	群生面積5ha、100万本	
幕別町	発祥の地	パークゴルフ	昭和58年考案
	全 道 一	レタス作付面積・収穫量	面積73ha(平成21)、収穫量2,095 t (平成21)
	日 本 一	ナウマンソウの化石発掘量	ナウマンソウ関係学説発祥の地
		千代田新水路分流量の起伏式ゲートの大きさ	高さ3.91m、幅43.3mのゲートを4門設置
池田町	日 本 初	ワインの試験製造許可	全国自治体で初 昭和38年
		カーリングの導入	昭和51年～
	全 道 初	ペタンクの導入	昭和58年～
豊頃町	世界唯一	同一地区での天然記念物5種（オジロワシ、オオワシ、タンチョウ、マガン、ヒシクイ）、絶滅危惧種（ハクガン）の野鳥の観測	十勝川下流域
本別町	大豆在来種	中生光黒	昭和8年度から奨励品種
	全 道 一	ごみのリサイクル率	61.7%（平成23年度） 9年連続全道一（平成15～23年度）
足寄町	世界初	アショロア（化石）の発見	昭和51年7月31日発見（デスモチルス類最古）
		同じ場所から冷泉からの炭酸カルシウム鉱物3種類の生成（シオワッカ）	ファテライト(春生成)、モノハイドロカルサイト(夏生成)、イカアイト（冬生成） イカアイト生成を陸上で発見されたのは世界で2番目 平成14年 北海道教育大学釧路校伊藤俊彦教授発見
	世界唯一	地上におけるマンガン酸化生成（オンネトー湯の滝）	国の天然記念物指定（平成12年9月）
	日 本 一	螺湾（らわん）フキの大きさ	高さ 2～3m（北海道遺産）
陸別町	日 本 一	「日本一寒い町」	1月～2月の最低気温の平均が「日本一」（陸別町しばれ技術開発研究所の監修データによる）
浦幌町	アジア唯一	イリジウムを含む黒い地層(K-T境界層)	世界30箇所（イリジウムは地殻付近に存在する物質・隕石衝突説～恐竜絶滅論）
	日 本 初	シベリアに原郷土をもつ石刃鍬文化の日本で最初の発見	浦幌新吉野台細石器遺跡
	日本最古	日本最古のヒスイ製（軟玉）垂飾	平和遺跡にて出土
		日本最古の玦状耳飾	共栄B遺跡にて出土
	全 道 一	一町一河川の流路延長（浦幌川）	90.2 km